



# ふらっと通信 第159号

令和5年11月9日発行



みんなネット



HP



FB

発行：南房総市富山地域づくり協議会「ふらっと」  
〒299-2216 南房総市久枝327  
(富山地域センター内)  
TEL：0470-57-3000 / FAX：0470-57-3002  
メールアドレス：tomy\_furatt@yahoo.co.jp



## 12/20(水) 参加者募集

## ふらっとフットパス95

紅葉が美しい沢山不動滝とその周辺を歩き、「増間の昔話」を鑑賞します。

今回のフットパスは、三芳地区の中でも紅葉が美しい沢山不動滝とその周辺を歩き、増間に伝わる「ワカメの食べ方」などの昔話を鑑賞します。

期 日 令和5年12月20日(水) ※雨天の場合は21日(木)に延期  
募 集 30名程度  
集 合 滝田区民会館(南房総市上滝田1462-2:南房総みるく農協隣)  
午前8時50分までに集合  
参加費 500円(お土産代・資料代・保険料ほか)  
持ち物 飲み物、保険証、雨具など

11月22日(水)から申込受付



コース (約6.4Km+不動滝)  
集合場所→沢山不動滝看板→沢山不動滝駐車場→不動滝遊歩道→  
沢山不動滝駐車場→スクールバス停:湯の沢口→集合場所  
(11時45分頃解散)

参加申し込み 富山地域づくり協議会「ふらっと」☎0470-57-3000(平日のみ)  
メールでも受け付けています。

## 黒潮シニアクラブと富山地区社協が交流Gゴルフ

黒潮シニアクラブ富山支部(島田 誠 会長)と富山地区社協(川名庄平会長)メンバーが、9月25日(月)に、富山多目的運動場で交流グラウンドゴルフを行いました。当日は晴天に恵まれ、両メンバー27名が5グループに分かれて腕を競い合いました。およそ2時間のプレーにも関わらず交流会に参加した皆さんは疲れた様子も無く元気いっぱいでした。



令和5年12月の富山地域内の活動(10月23日現在の情報です)

日	曜	活動・主催 (開催については主催者にお問い合わせください)	場所	時間
2	土	岩井海岸ビーチクリーン ※雨天中止 080-8051-6039 iPLANNER 渡辺	岩井袋側駐車場	6:30~ 30分程度
7	木	岩井駅前公園美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	JR岩井駅前公園	9:00~
14	木	岩井駅構内花壇美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	JR岩井駅	9:30~
15	金	岩井海岸清掃(久枝1・2、3観光)	岩井海岸	8:00~
		おはなし会(あひるの会)	富山小学校	8:00~
16	土	おはなしだいすき(あひるの会)	岩井コミセン	10:00~
21	木	富山山頂美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	集合:南房総市駐車場	9:00~
28	木	岩井川親水公園美化活動 ※雨天中止(岩井案内人の会)	岩井川親水公園	9:00~

サロン開催予定	場 所	開催日・時間	問合せ・備考
茶の間(久枝区)	久枝青年館	毎月第1・3火曜日 13:30~15:00	090-2328-8934(福原)
市部みんなのたまり場	市部青年館	毎月第2・4火曜日 10:00~14:00	090-5505-7022(吉澤)
みならず出口	高崎出口青年館	毎月第2・4木曜日 13:30~15:30	
いのばた	井野集会所	毎月20日 13:30~15:30	
さろん平久里	平群コミセン	毎月第2・4金曜日 10:00~12:00	
だんらんカフェ(犬掛)	古民家カフェ 「田舎の家」	毎月第3木曜日 13:30~15:00	090-8963-5674(前田)
山田のかかしサロン	山田青年館	毎月第4水曜日 13:30~15:30	090-1556-4041(川名) ※山田区民限定

## とみやま地名探訪 ② 犬掛



岩井駅の南にある踏切に「平郡街道」という看板があり、その道を真つ直ぐ五〇〇ほど行くとT字路があり、その信号に「犬掛」という表示があります。途中に伏姫籠穴があることから「犬掛」は伏姫が可愛がった愛犬の八房の故郷かと思いましたが、犬掛は「里見八犬伝」が書かれるかなり前からある地名です。

犬のつく地名には、犬由来だけでなく、低い土地とか狭い土地という意味もあります。実際に犬掛は平群川沿いの河岸段丘の低い場所なので、でも実際にこの地は、関東一帯を支配する関東管領の犬懸上杉氏の所領であると記録されています。犬懸上杉氏は鎌倉に屋敷があり、富山の犬掛は、領主の名前からつけられたようです。

鎌倉にも犬懸という地名があるので実際どんな場所か訪ねてみました。鶴岡八幡宮の東奥にある狭く低い道沿いに犬懸という地名が今でもありました。上杉氏が関東を支配するようになるには、室町時代の頃です。犬懸の懸には、崖という意味があります。どちらにも崖があるのでともとは地形由来の地名といってもいいでしょう。

犬掛では、戦国時代の初め頃に里見一族が争った犬掛合戦という大きな戦いがありました。この辺りに「勝負田」という地名があるのはそのためでしょう。

大正の中頃、賑やかだった平群や犬掛よりも鉄道の敷かれた岩井駅に多くの人々が集まるようになり、そこから列車で千葉方面に行ったという方から話を聞いたのは最近の事です。

※訂正  
先月号で、勝山藩を治めた酒井忠勝とありましたが、家康時代からの家臣団の一つである酒井家の忠勝に訂正いたします。

## 南房総学 安房国札観音霊場を大正時代の絵葉書で巡る

安房の国札三十四ヶ所観音霊場巡礼は、鎌倉時代、後堀河天皇在位の貞永元年（1232）に悪疫が流行し、飢饉にも襲われるなど、世情が惨憺たる有様だったことに心を痛めた時の高僧たちが相図って、安房国内に奉安する観世音菩薩にご詠歌を奉納し、厨子の帳を開いて巡り、拜んだことに始まるといわれています。今回は、第十九番 普門寺、第二十番 石堂寺、第二十一番 智光寺を巡りたいと思います。第一番から掲載順に観音霊場を訪れ、今昔を感じて見てはいかがでしょうか。

※説明文は、ちば南房総「安房国札観音霊場巡り」より抜粋

第十九番 補陀洛山 普門寺 / ふもん寺へ ひばらまつばら 分けゆけば めぐみも深き 岩やなりけり



天平19年(747)、行基菩薩が聖観音菩薩像を刻んで、一字を建立したのが始まりといわれる普門寺。古くは山中にあって、岩戸観音と呼ばれていました。観音像は大正6年(1917)に威武山 正文寺の祖師堂へ移され、現在に至ります。

正文寺は12世紀に三浦半島から渡ってきた真田氏の頭領・真田源悟が創建した禅宗の寺。境内の洞窟の中には、真田氏の供養塔といわれる五輪塔が四基あります。天正2年(1574)に、勝浦城主・正木頼忠が父・時忠と正木家代々の菩提寺としました。正木家は日蓮宗の信仰に篤く日蓮聖人ゆかりの小湊誕生寺の末寺として日蓮宗に改宗しました。

祖師堂には頼忠が彫った日蓮聖人像と頼忠の娘で、のちに徳川家康の側室となった、お万の方の御駕籠を担いだ棒が展示されています。

第二十番 長安山東光院 石堂寺 / ただたのめ 千手のちかい 両だすけ 二世あんらくを かけてたのめよ



和銅元年(708)、奈良の僧・恵命、恵照がインドのアショカ王の仏舎利を携えて当地に草庵を結んだことに始まり、神亀3年(726)に行基菩薩が聖武天皇の勅願により堂宇を建立。十一面観音菩薩像を刻んで本尊としたと伝えられています。アショカ王の仏舎利宝塔を祀っており、日本三石塔寺のひとつと呼ばれています。

文明19年(1487)、野盗による火災でお堂や僧坊がことごとく焼失。当地の豪族である丸氏や里見氏の援助により、永正10年(1513)に現在地にお堂が再建されました。織田信長による比叡山焼き討ちの元亀2年(1571)には、退山した僧が天台師真影を護持して当寺を訪れ、寛政2年(1790)に比叡山に還座するまでの200年もの間、供養をされていました。その功によって総本山直末本山格となり、現在に至っています。

第二十一番 長楽山 智光寺 / 光明寺 のほりのどけき はるの日に 山名のはなの ちるぞおしさよ



不動明王を本尊とする智光寺、千手観音を本尊とする光明寺、阿弥陀如来を本尊とする阿弥陀堂、この3寺が江戸時代中期に合併。現在に至るとされています。

光明寺はその昔、三郡山という山中にあった寺。三郡山とは、三つの郡の境、つまり長狭郡(鴨川市)、天羽郡(富津市)、周准郡(君津市)の三郡を示したものの。その後、江戸初期の元和年間に現在地に近い堀の内の観音山に再興され、元禄7年(1694)に智光寺境内へ移建されました。

千手観音を奉安する観音堂はもともと光明寺なので、ご詠歌にも「光明寺」と詠み込まれているのです。その後、智光寺は大きな火災に見舞われますが、お堂は宝暦13年(1763)に再建され、阿弥陀堂は安永4年(1775)に建築され現在に至ります。寺宝として市指定文化財の木造不動明王立像などがあります。

## 長年運行の「路線バス平群線」がラストラン



長年、平群から館山市内間を走ってきた「路線バス平群線」が9月30日で運行を終了しました。

ラストラン当日は、平群⇄館山駅間を1往復のみの運行で午前10時に出発し、午後1時過ぎに平群車庫へバスが到着し長年の運行に幕を閉じました。

南房総・館山地域公共交通活性化協議会では、引き続き市民の足を確保するため、事前予約制乗り合いバス「チョイソコ南房総・館山」を運行します。



## 「チョイソコ南房総・館山」の説明会を行いました

乗り合い送迎サービス「チョイソコ南房総・館山」の利用者登録や予約方法などの説明会を9月25日(月)に実施しました。説明会では、市企画財政課職員が事業の概要を説明した後、ふらっとIC T部会メンバーがスマホと登録申込書での利用者登録と予約方法のお手伝いを行いました。

当日は、参加者が少なくスタッフが手すきになると思っていましたが、結果的にマンツーマンで登録のお手伝いことができました。今後、「チョイソコ南房総・館山」の利用希望者の手助けができるかな?と思っていますので、気軽に声を掛けて頂ければと思っています。



## 吉沢区民センターで「南房総学の紙芝居」を上演

10月11日(水)、吉沢区の「吉沢区民センター」で、富山地域づくり協議会「ふらっと」富山学部会メンバーが、オリジナル紙芝居「①南総里見八犬伝(安房の巻)、②頼朝がやってきた」を上演しました。当日は、区民25名が集い紙芝居・お巡りさんの講話などで楽しい一日を過ごしました。

